

アル・アクサ洪水第762日目：ガザへのイスラエル空軍・砲兵部隊による爆撃が続く中、200人のハマス戦闘員の運命が不透明に

Palestine Chronicle, 2025年11月4日、協浜義明訳 *脚注は訳注



ガザ当局がイスラエルから遺体を受け取る。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*昨日月曜日、ガザ回廊のイスラエル軍が支配する「イエローライン」内の約200人のハマス・メンバーの退去を許可するかどうかに関する様々な情報が交錯している。

*イスラエル軍は、停戦にもかかわらず、ガザ市のアッシュジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を砲撃した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68,865人、負傷者170,670人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月5日 12:36am

*パレスチナ・クロニクル：西側メディアは、ハマスによる「集団レイプ」というイスラエルのデマを検証もしないで報道するのに、イスラエル兵によるパレスチナ囚人への性的犯罪は、はっきりした証拠があるのに、無視するだけである。[ロマナ・ルベオの小論](#)を読みたい。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がナブルスにあるアスカル難民キャンプを襲撃したと報じた。

11月4日 11:46pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル公共放送「カン」は、財務省のデータを引用して、これまでのイスラエルの戦争費用は2500億シェケル（763億ドル）と報じた。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がジェニン南の町カバティヤを襲ったと報じた。

*CNN：イスラエル高官によれば、最初、イスラエル政府は国連承認のガザの国際部隊設置提案に難色を示していたが、米国の圧力でそれを覆した。また、高官は、イスラエルは米国主導の国際部隊設置決議案の作成に参加し、文言に影響を加えようとしていると言った。

11月4日 10:11 pm

*パレスチナ・クロニクル：地域における反対勢力を一掃することがイスラエルの目的である。レバノンでは、米・イスラエル同盟がヒズボラの武装解除を推進している。イスラエルの戦略はレバノンに新たな戦争を仕掛けることでヒズボラを打ち負かし、同時にレバノン人民に苦痛を与えて、ヒズボラから離反させることである。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

11月4日 9:58 pm

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務相は「捕虜の遺体が回収されない限り、テロリストはラファから一人も出て行かせない」と述べ、ハマスは根絶されねばならず「我々の死者はイスラエルで埋葬されるべきだ」と付け加えた。

*ネタニヤフ首相府：ネタニヤフ首相府は、赤十字から人質1人の遺体を受け取ったと発表した。この引き渡しは、国際性十字委員会とアル・カッサム旅団の観察のもとで行われた。

*イエディオト・アハロト：エヤル・ザミール参謀総長は、2014年からアル・カッサム旅団の捕虜となっていたイスラエル兵ハダル・ゴルディンの遺体返還を引き換えに、ガザ回廊南部ラファからハマス・メンバー約200人の退去を許可してもよいと言った。

*イスラエル軍：アル・カッサム旅団が捕虜1人の遺体を発見し、引き渡しの手配をしたと発表したことを受け、イスラエル軍は赤十字が遺体引き取りに向かっていると発表した。

*イスラエル軍：イスラエル軍は、ガザ回廊南部のラファで大規模な建物破壊活動を行い、いくつかの地域を砲撃したと発表した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部地区を激しい砲撃とヘリコプターによる攻撃を行ったと報じた。

*WFP：WFPは3週間で100万人に食料配給を行ったが、物資不足のため目標の160万人には届かなかったと述べた。

*アル・ジャジーラ：ノルウェーのアンネ・ベアテ・トヴィンネライム国際開発大臣はアル・ジャジーラに対し、ガザは近年で世界最悪の人道危機の一つに陥っていると言った。

11月4日 9:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、南レバノンのナバティエ地区のクファル・ダジャルとシューキンの間の道路を走行していた民間人の車両を、イスラエル無人機が攻撃した。

11月4日 6:12 pm

*カイロのドイツ大使館：ユルゲン・シュルツ駐エジプト・ドイツ大使は、ドイツはガザ回廊の状況を安定化に向けた働きを支援する用意があると表明し、停戦合意の次の段階を全面的に支持すると言った。

*アル・ジャジーラ：国連事務総長はアル・ジャジーラに対し、今の安保理は「現在の世界のニーズに対応できない」と述べた。一部の大国が国際紛争に関与しているからだと言った。

11月4日 5:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、国連は新たな衛星画像を解析し、ガザ回廊の建物の81%が崩壊していると発表した。2年間にわたるイスラエルの攻撃の結果だが、その破壊の中で、人道支援活動が行われている。

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によると、数時間前にガザ市東部アッシェジャイヤ地区でイスラエル軍の砲撃があり、地元のパレスチナ人と衝突があったが、その場所からパレスチナ人2人の遺体が発見された。

*国連：アントニオ・グテーレス国連事務総長は、ガザ停戦違反が続いていることを「深く懸念している」と言った。

*アル・カッサム旅団：本日午後8時にイスラエル兵の遺体を引き渡す。

11月4日 4:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：悪名高いスデ・テイマン刑務所でパレスチナ人被拘禁者を拷問し性的暴行を加えたと非難されているイスラエル兵士らが、自らの犯罪を公然と擁護した。

11月4日 4:30 pm

*パレスチナ・クロニクル：アイルランドで新大統領となったキャサリン・コノリーの外交政策は、反植民地主義、反帝国主義、強い親パレスチナである。これは左派の勝利で、今後アイルランドの外交政策に大きな影響を与えるであろう。

*イスラエル軍：今日、西岸地区のナブルスで、ハマスのメンバー2人を逮捕した。

*英国メディア：イベット・クーパー外相は、英国はハマスの武装解除の計画を提出したと述べ、英国はイスラエルのガザ攻撃再開を支持するのではなく、停戦の持続を求めていると強調した。

*チャンネル12：情報筋によれば、数時間後にガザからイスラエル人質の遺体を受け取る準備をすすめている。

*アル・ジャジーラ：ガザの精神保健専門家は、ガザ住民はイスラエルのジェノサイド攻撃のトラウマで苦しんでいると言っている。

*アル・カッサム旅団：ガザ市東部でイスラエル兵の遺体を発見した。今夕にイスラエル側に引き渡す手筈になっている。

11月4日 4:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：赤十字とカッサム旅団の合同チームはシェジャイヤ地区の遺体搜索を終えたが、イスラエル人質遺体は見つからなかった。一方、イスラエル軍のガザに対する殺傷軍事行動は、停戦合意にもかかわらず、続いている。

11月4日 2:57 pm

*アル・ジャジーラ：ガザNGOネットワークの代表はアル・ジャジーラに対して、ガザに搬入される物資は住民の必要量の20~30に過ぎないと語った。

*イスラエル・ハヨム紙：ギリシャで反イスラエル・デモが行われ、数百人のイスラエル人観光客がスーダ港で足止めされた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ出身のパレスチナ人囚人を数人釈放した。彼らは最低限の人道的基準を満たしていない刑務所で数か月間拘束されていた。

*アル・ジャジーラ：バプティスト病院の報告によると、ガザ回廊北部のジャバリヤで、イスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡した。

*FAO：国連食糧農業機関（FAO）は、ガザ回廊が「前例のない人道的・農業的危機に陥っている」と言った。

11月4日 12:48 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍特殊部隊が西岸地区のトゥバ南部のタムーンの民家を包囲していると報じた。

*アル・ジャジーラ：今日、アル・カッサム旅団と赤十字の合同チームは、ガザ市東部のシェジャイヤ地区でイスラエル人質の遺体搜索を再開した。昨日も合同チームが搜索活動を行ったが、遺体を発見できなかった。

*アル・ジャジーラ：国連食料システム調整センターの所長はアル・ジャジーラに対し、「我々はこの機会にガザの食料システムの立て直しを行いたい。そのためにも、国境クロッシングを早急に開放することを求める」と述べた。国連や人道団体によると、イスラエルは意図的にガザ住民を飢餓に追いやっている。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がジェニンの西の町アル・ヤムンで数人のパレスチナ人の身柄を拘束し、新たな検問所を設置したと報じた。

11月4日 11:32 am

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によると、ガザ市東部のアットゥファーフ地区で、イスラエル軍の発砲でパレスチナ人1人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：多くの分野において、イスラエルに対する国際的ボイコットが続き、静かに拡大していることが見て取れる。2023年10月7日にガザ戦争が開始して以来、イスラエルの国際的孤立が深まるパターンが明白である。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がハーン・ユーニス東部を砲撃していると報じた。

*国連事務総長：我々は、ガザ住民への人道支援を拡大するように懸命に取り組んでいる。我々は、停戦の維持と、ガザと西岸地区の領土的繋がり維持の必要性を支持する。現在、安保理は、米国が提案したガザ多国籍軍設置決議案を議論している。

11月4日 11:21am

*パレスチナ・クロニクル：米国はガザに対して国際治安部隊の創設を提案する決議案の草案を安保理事会メンバー国に配布したと、今日アクシオスはその文書のコピーを引用して報道した。

11月4日 10:41am

*チャンネル15：米国国家情報長官トウルシー・ギャバードがガザ合意履行を支援するためにイスラエルへ到着した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、赤十字とアル・カッサム旅団の合同チームが、イスラエル人人質の遺体の捜索のために、ガザ市東部のアッシュジャイヤ地区へ立ち入る準備を進めていると報じた。

*アル・ジャジーラ：ガザの漁業組合は、イスラエル占領軍がガザ市沖で5人のパレスチナ人漁民を拘束し、何処か分からない場所へ連行したと発表した。

*UNRWA：約75,000人のパレスチナ人避難民がガザ回廊にある100以上の国連施設に避難しており、ほとんどの施設はイスラエル軍の攻撃で損傷しており、しかも過密状態である。

*ハアレツ：イスラエル軍筋の話では、ヒズボラが戦力の再建 — とりわけリタニ川の北で一戦力再建を図っているの、イスラエル軍はレバノン攻撃を拡大する必要があるという。レバノン国軍は「ヒズボラの再編を阻止するためにほとんど何もしていない」という。

*SAFA 通信（ハマス系通信社）：今朝、イスラエル軍機がハーン・ユーニス東部の住宅を標的に一連の空爆を行った。

*アクシオス：米国はガザに国際治安維持部隊を創設する決議案を国連安保理事会メンバー国に配布した。この決議案は、米国と参加国に2027年までガザを統治し、治安維持を行う権限を与える。

*フォックス・ニュース：『ニュース・ネーション』は、米国情報機関トップのトウルシー・ギャバードがガザとイスラエルの国境のケレム・シャローム・クロッシングを訪問して、イスラエル情報機関関係者と会談したと報道した。

11月4日 12:31am

*パレスチナ・クロニクル：「イエローライン」後方のハマス・メンバー200人の処遇という未解決問題が、イスラエル政府とハマスの停戦の断層線となっている。

*パレスチナ情報センター：イスラエル軍はガザ市のアッシュジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を砲撃した。

*アル・アクサTV：イスラエル軍はハーン・ユーニス東部を空爆し、戦車がガザ市東部の住宅を砲撃した。

*タイムズ・オブ・イスラエル：米高官は、トランプ米政府がイスラエルに、ガザ取材を希望する外国人ジャーナリストのガザ入域を許可するように求めたと語った。

11月3日 9:54pm

*カン：イスラエル政府は、イスラエル人捕虜全員の遺体と引き換えに、イスラエルが支配するガザの「イエローライン」内にいる武装ハマス戦闘員200人の「イエローライン」の外への退去を検討している。

*イスラエル・メディア：中央裁判所は、元軍検察官イファット・トメル・イエルシャラミの釈放請願を却下し、拘留の継続を命じた。

*チャンネル12：米政府はイスラエル軍支配地域で次々と発生している事件に関して懸念を表明し、ガザ停戦の崩壊につながる恐れがあると警告した。米高官筋は、「イエローライン」付近の地域からハマス戦闘員の退去を許可すれば、軍はハマスのトンネルを破壊できるではないかと言った、と報じられている。

11月3日 8:56pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ回廊南部への新たな攻撃で、パレスチナ人3人が死亡した。イスラエルの2年間にわたるジェノサイドと飢餓戦略で、約69,000人のパレスチナ人が死亡した。

11月3日 8:35pm

*パレスチナ・クロニクル：イラン革命防衛隊（IRGC）は、一発のミサイルがハニーヤのテヘランの家の窓を突き破り、電話をかけていたハニーヤを即死させたと、ハマス政治局長イスマール・ハニーヤがテヘランで殺害された有様を発表した。

11月3日 8:31 pm

*チャンネル7：イスラエルのエネルギー相は、「ハマスが武器を放棄することはないだろう」と述べ、「結局イスラエルはガザで大規模作戦を再開しなければならないだろう」と予測した。彼はまた、国際安定化部隊がハマスを武装解除できるかどうかには疑問があり、「人質がガザから帰還した今、我々はより柔軟に戦争再開できるはずだ」と付言した。さらに彼は、「ハマスの停戦違反を座視しているわけにはいかない」と述べ、イエローライン内のハマス戦闘員に安全な通行を許可することについては、「まだはっきりした決定はされていない」と言った。